

袖ヶ浦市市制施行30周年記念  
企画事業

こどもたちとイラストレーターが創る  
未来のまちデザインプロジェクト  
企画書(案)

袖ヶ浦市市制施行30周年記念事業市民実行委員会

令和3年4月23日

## 1. 目的

袖ヶ浦市は、平成3年4月1日の市制施行後、令和3年4月1日に市制施行30周年を迎えました。市制施行の記念事業では、「このまちの30年先をみんなで創造しよう」をテーマとして、将来のまちづくりを担うこどもたちと一緒に未来志向の取組みを行う予定です。

本事業は、市内在住の親子とイラストレーターが、ワークショップやフィールドワークを行いながら、わがまちの魅力の再発見や未来のまちづくりについて考え、みんなでデザインしたイラストを作品として展示し市の魅力発信を行います。

## 2. 実施主体

袖ヶ浦市市制施行30周年記念事業市民実行委員会

## 3. 開催場所

袖ヶ浦市内各所（公民館、市内フィールドワーク等）

## 4. 事業スケジュール(案)

- 令和3年6月 参加者の募集(10名～程度)
- 7月 イラストレーターとのワークショップ
- 8月 市内のフィールドワーク
- 10月 未来のまちイラスト案作成
- 11月～ 公共施設等で展示予定



イラストレーターとのワークショップのイメージ  
小池アミイゴ氏ホームページより



子どもたちとつくった壁画のイメージ